

GOOD DESIGN Marunouchi で 1.3 万人を集客した企画展が大阪に巡回！

「漫画とデザイン展 大阪」を 8 月 26 日(金)より開催します

「クレヨンしんちゃん」や「GANTZ」など、100 点を超える漫画デザインのアイディアを大公開！

その日の主役は、デザインです。

漫画とデザイン展

大阪 KITAHAMA N Gallery

2022.
8.26-9.4

大阪府中央区北浜2-1-16 THE BOLD OSAKA B1F
KITAHAMA N Gallery 近鉄橋本・北浜駅
徒歩5分

漫画とデザイン展 企画チーム / 公益財団法人日本デザイン振興会(JDP)



公益財団法人日本デザイン振興会(会長:内藤廣、所在地:東京都港区)は、GOOD DESIGN Marunouchi 初の企画展公募選出企画として今年3月に開催し、1ヶ月で1.3万人以上の来場を記録した「漫画とデザイン展」の大阪巡回展を8月26日(金)より開催します。

「漫画とデザイン展」は、漫画作品のストーリーやキャラクターではなく、装丁やタイトルロゴなどの「漫画デザイン」に着目した企画展です。デジタル化や掲載メディアの多様化が進み、世界に誇る日本文化として漫画は近年ますます広がりを見せています。一方で作品のジャンルの細分化も進み、特定の読者とのコミュニケーションをつくるためのデザインが必要不可欠になりました。

そこで、この展示会がフォーカスするのは「漫画デザイン」です。タイトルロゴに、表紙や帯などコミックスの装丁。そこには作品の価値を見える化し、読者に届けるための“企て”がたくさん詰まっています。そのような「漫画デザイン」を中心に、デザイン工程全てに携わるデザイナーの方々にもスポットを当てます。展示コーナーでは、漫画におけるデザインの仕掛けに加え、実際に印刷を疑似体験できるコーナーや、他分野のクリエイターがイチ押しとして選んだ漫画デザインなどを通じて、漫画デザイナーの役割も紹介します。

展示の企画やコンテンツなどのアウトプットだけではなく、出版社各所との交渉・スケジュール調整・協力者さがしなど、目に見えないさまざまな障壁を乗り越えて実現したこの企画展。東京開催時の来場者数は開催期間1ヶ月で13,000人を超え、SNSを中心に大きな反響を得ました。漫画デザインのおもしろさ。そしてそれを生む出すデザイナーの熱をもっと多くの人たちに届けるために、初の巡回展を大阪で実施します。

■コーナー紹介

「クレヨンしんちゃん」や「進撃の巨人」「GANTZ」などのデザインコンセプトを紹介する“人気作の漫画デザイン”や“ディープな漫画デザイン”のコーナーを中心に、戦前から現代までの“漫画デザインの歴史”を紹介するコーナーや、表紙デザインの印刷を擬似体験できるスタンプラリー企画といった体験型の展示も行います。漫画デザインのパイオニア“祖父江慎”さんを紹介するコーナーでは、当時話題になった乱丁本デザインなどもピックアップ。また、コロコロコミックのデザインの制作工程を実物のラフと一緒に紹介するコーナーも実施予定です。デザイナーの方々へのインタビューでお伺いした制作の裏話や、ここでしか語られていない漫画デザインへのこだわりも多数紹介します。

「漫画とデザイン展 大阪」開催概要

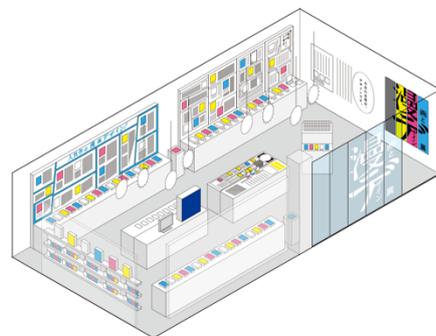
会期：2022年8月26日(金)～9月4日(日)

会場：KITAHAMA N Gallery (THE BOLY OSAKA B1F)

〒541-0041 大阪市中央区北浜 2-1-16 B1F

開場時間：12時～20時

入場料：無料



主催：公益財団法人日本デザイン振興会 + 漫画とデザイン展 企画チーム

企画制作：関口いちろ／水田聖平／石山彩奈／林隆三／楠俊之

監修協力：イトウユウ(京都精華大学国際マンガ研究センター・特任准教授)

取材協力：佐々木多利爾／杉本和希(小学館コロコロコミック編集部)／関善之(ボラーレ)／セキネシイチ(セキネシイチ制作室)／祖父江慎(コズフィッシュ)／名和田耕平(名和田耕平デザイン事務所)／星野ゆきお(ボラーレ)【50音順 敬称略】

第1回企画展公募選出企画「漫画とデザイン展」(東京展)開催結果

会場：GOOD DESIGN Marunouchi

会期：2022年2月28日(月) - 3月31日(木) 開催

来場者数：13,082名(408.8名/日)

漫画とデザイン展 企画チーム：

関口いちろ／水田聖平／石山彩奈／林隆三／仁科里英／楠俊之



■企画展公募の実施概要と「漫画とデザイン展」選出の経緯

GOOD DESIGN Marunouchi では2021年、初の企画展公募を実施。複雑化する社会におけるさまざまな課題を解決し、新たなテーマを発見する手段として大きく役割が広がっている「デザイン」について、多くの人たちに創造的な気付きを提供する企画を広く募りました。厳正なる審査の結果、25件を超える提案の中から、テーマの独自性と拡張性、劇場やギャラリーを多く有するカルチャー発信地である有楽町という地域との親和性の高さが評価され、「漫画とデザイン展」が初の公募企画として選出されました。

